

### 安全・安心な市民生活を応援 八街市消費生活センター

迷ったときは、一人で悩まず、お気軽にご相談を



「アポ電」かも！  
知らない番号からの電話に  
出るのは危険

#### ★相談事例1

テレビの制作会社を名乗る人から電話があり、「所得は500万円より上ですか」などと聞かれたが、「答えられない」と言つて電話を切った。後日、警察を名乗る者から「テレビ番組に関して電話がなかったか。捜査で押収した名簿に名前が登録されている」という電話があった。

#### ★相談事例2

消防署の職員を名乗る人の電話で「一人暮らしか」と聞かれ、「はい」と答えてしまった。「災害時にすぐに救助できるように確認している」といわれたが不審だ。

#### 〈相談員のアドバイス〉

実在する機関や企業、家族をかたり、家族構成や資産状況などを聞き出すとする「アポ電」と思われる電話に関する相談が寄せられています。着信番号通知や録音機能を活用し、知らない電話番号には出ないようにしてトラブルを避けましょう。心当たりのない電話に出ってしまった場合も、自分の名前

を名乗らないことが大切です。家族構成や資産状況を聞かれたら、会話を続けず、すぐに電話を切ってください。



新元号への改元に乗じた  
消費者トラブルにご注意！

#### ★相談事例1

「天皇陛下の生前退位を記念したアルバムを購入しないか」と電話で勧められ、購入すると答えた。代金は4万円。明後日に届くといわれた。電話を切った後、よく考えると高額だと思った。キャンセルしたいが、販売事業者名や連絡先がわからない。

#### ★相談事例2

「改元による銀行法改正について」という内容の書類が届いた。公的機関の書類だと思いきや、個人情報などを書いて返した。その後しばらくして、同様の手口で個人情報取得し、詐欺を行う事例があると報道されていた。どう対処し

たらいいか。

#### 〈相談員のアドバイス〉

天皇陛下の御退位に便乗して、アルバムなどの高額商品を電話で執拗に勧誘されるケースがみられます。断る場合には「いりません」ときっぱり断りましょう。

全国銀行協会などの事業者団体を装って「改元で法律が変わる」という書類を送り、口座情報や個人情報を書類に記入し返送させたり、キャッシュカードや暗証番号を返送させたりするケースがみられます。

事業者団体や銀行などの金融機関が暗証番号を尋ねたり、キャッシュカードを預かることは一切ありません。電話がかかってきたり、訪問されたり、書類が届いたりしても、絶対に口座情報や暗証番号を教えたり、キャッシュカードや現金を渡したりしないでください。

※「相談員のアドバイス」は、相談事例のほかに、類似した相談のアドバイスも掲載しています。

商工観光課  
443・1405

## まちのわだい

### 交通死亡事故防止の啓発を実施しました

市内で交通死亡事故が発生したことを受け、3月19日(火)に交通死亡事故防止の啓発活動として運転手の方に、声かけとチラシを配布しました。



### 第11回ノルディック・ウォークでわが町・八街を歩こう！桜の並木道



3月31日(日)、スポーツプラザを出発し、用草周辺の桜並木の名所を2本のポールを使って歩く、ノルディック・ウォークが行われました。

当日は、やや肌寒い天候ではありましたが、ほぼ満開の桜並木のコースを参加者31人は完歩し、春の訪れを十分に満喫できました。

